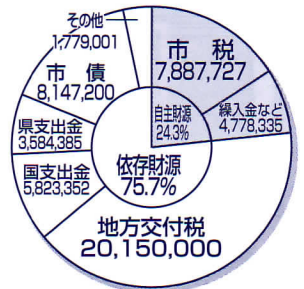


3月
定例議会

23年度一般会計当初予算案521億5千万円を可決

3月18日の本会議にて、23年度の一般会計当初予算案を賛成多数（賛成21・反対7・欠席1 青山ゆたかは賛成）で可決しました。前年度と比較し、4.1%増となっています。また同日、補正予算案1833万2千円を全員賛成で可決しました。

平成23年度
一般会計予算歳入(単位:千円)



小学生の入院医療費を無料化

23年度の一般会計予算の中に、「子育て支援入院医療給付費」が盛り込まれ、小学生児童の入院医療費が無料となりました。子育て世代の負担軽減を図ることを目的に行われたものです。
 <支給範囲>所得制限は設けない。入院時食事療養に係る標準負担額を除く。
 <支給方法>保護者からの証拠書類を添えた申請により、償還払い。
 ※くわしくは、市民生活部国保年金課 (TEL 0182-35-2186) にお問い合わせ下さい。

本会議・委員会にて積極的に発言

3月定例議会で、青山ゆたかの一般質問はありませんでした。が、本会議や産業経済常任委員会・分科会で市当局と活発な議論を展開しました。質疑は次の通りです。

●本会議

・住宅リフォーム補助事業について、雪害による修繕も見込んであるのだが、事業の有効な使い方を考えた場合、住宅の火災保険でも直る」という事を市民に周知することも大事ではないか。

・学校図書館活性化事業で司書補助員が増員されるが、それでも配置されない学校の児童・生徒に対して「本を通じた学び」をどのように教えていくのか？

●産業経済常任委員会・分科会

・各市営温泉施設のコンセプトを聞くと、ほとんどが「地域住民の交流」であり、差別化されていないように感じる。どこか一つくらいは市外・県外からの来客戦略をとる施設があつてよいのではないか。

・若年者自立支援事業の相談員はどのような方をイメージしているのか？「働かなければ生きていけない」という基本を厳しく指導できるような方を採用して頂きたい。

・横手市森林組合の役員間で不協和音が伝わってくるが、市はど

視察研修会

- ◆雪害視察
 - 1月28日 民主党秋田3区総支部
 - 2月7日 民主党豪雪対策本部
- ◆企業視察
 - 2月14日 産業経済常任委員会、果樹振興議員連盟役員合同
 - 3月10日 産業経済常任委員会
 - 3月10日 株式会社ムカイ (産業経済常任委員会)
- ◆研修会
 - 1月24日 全国若手市議会議員の会 東北ブロック研修会(横手庁舎にて)
- ◆交流会
 - 2月15日 来横した厚木市議会との交流会



企業視察



豪雪による果樹被害視察

こまで把握しているのか？

・仙台圏と東京圏に直売所を設置する構想について、大学と連携し、お互いのメリットを享受できる戦略もあり得るのではないか。

・「起業」推進に対する市の考え方は？「プレゼンテーション」の場を設け、将来性のある事業には大きな投資をすることも必要ではないか。

・商工団体と農業団体のトップが「横手の産業」について定期的話し合うことができる機会の環境づくりをお願いしたい。

22年度一般会計予算

累計566億6千万円に

22年度一般会計補正予算案が可決されました。

●第10号(全員賛成) 2億円

●第11号(賛成26・反対3 青山ゆたかは賛成) 9億5千万円

●第12号(全員賛成) 4億5千万円

※1月21日に臨時議会を開催し、12億5千万円の一般会計補正予算案を全員賛成で可決しています。また、3月議会の初日である3月1日に1億1千万円の専決処分を承認しました。

女性の声を市政に反映

小野副市長が退任

小野タツ子副市長が任期満了に伴い、退任されました。福祉をはじめとした多岐に渡る分野で「女性の視点」を活かし、市政に貢献されました。お疲れ様でした。



あしがき

☆写真は前厄として参加した、南中16期有志のぼんでんです。みんながそれぞれの役割を果たし、やり遂げました。

☆被災地や被災者の方々への支援も同じ。『できる事』から支援していきます。それが復興に結びつくことを信じて！



神奈川県三浦市と明治大学が連携している直売所(都内)